

平成19年度 事業報告ならびに収支計算書  
平成20年度 事業計画ならびに収支予算書  
理 事 、 役 員 改 選

平 成 1 9 年 度

自平成19年 1月 1日

至平成19年12月31日

社団法人 北海道倶楽部

# 目次

## 平成 19 年度

庶務事項報告	1
事業報告	5
会員異動状況	10
収支計算書	11
正味財産増減計算書	13
貸借対照表	14
計算書類に対する注記	15
財産目録	17
監査報告書	18

## 平成 20 年度

事業計画書	19
収支予算書	21

## 理事、役員改選ほか

平成 20 年 3 月 23 日 就任理事監事候補および役員候補	23
相談役・顧問・参与一覧表	25

## 平成19年度 庶務事項報告

平成19年1月1日 から 平成19年12月31日 まで

種 別	概 要
1. 通常総会 3月15日	(1) 平成18年度収支計算書、貸借対照表、財産目録および正味財産増減計算書承認の件 (2) 平成19年事業計画および収支予算書承認の件 (於 東京 恵比寿 サッポロビール(株) 本社講堂)
2. 理事会 2月14日	第1号議案 新入会員審査の件 第2号議案 平成19年新年交礼会開催結果の件 第3号議案 平成18年度決算案並びに平成19年度予算案承認の件 第4号議案 三役交替案承認の件 第5号議案 理事交代の件 第6号議案 部会役員交代の件 第7号議案 次回懇話会開催の件 (於 北海道東京事務所 会議室)
4月11日	第1号議案 新入会員審査の件 第2号議案 平成19年度事業計画承認の件 第3号議案 北海道倶楽部交流の夕べ開催の件 第4号議案 第44回道産子の会開催の件 第5号議案 理事交代・追加選任の件 第6号議案 次回定例懇話会開催の件 第7号議案 事務局使用スペース拡張の件 現状 事務局スペース 33.97㎡ 拡張案 事務局スペース 33.97㎡+談話室スペース 年間使用料 平成17年度実績ベースとほぼ同じ 第8号議案 倶楽部の現況(報告) (於 北海道東京事務所 会議室)
7月17日	第1号議案 公益法人改革対応等基本方針の件 1. 対応の基本 「公益社団法人」を目指す。 2. 公益事業の目的 北海道倶楽部の現行定款の目的、事業を基本に現在の経済、社会状況に適合しない部分は検討、調整する。 3. 対応する公益事業の推進 既存事業を公益事業の見地から見直す(会報、道産子の会、講演会など) 新規公益事業を複数展開する。 4. 事業推進の基盤、資源 社団法人の基礎たる会員を増強する。

種 別	概 要
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益事業を担う個人、法人、団体等の新規加入及び既存会員の公益事業対応策を検討する。</li> <li>・会員増強のため会員制度を見直す。</li> </ul> <p>公益法人改革対応の財政的基礎として会館建設引当金を活用する。</p> <p>5. 対応するための組織、制度改革</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「公益事業対応委員会」をつくり、基本方針実施のため「詳細計画」の立案と「計画実施」にあたる。</li> <li>・次年度に向け、既存組織、事業の見直しをする。</li> <li>・スケジュール等</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 公益社団法人へ移行のための来年度事業計画、予算を策定する。</li> <li>② 次期総会で承認を得る。</li> <li>③ 来年12月予定の新制度移行をにらみ、公益事業を試行し実績を積む。</li> <li>④ 移行後5年の申請期間内で実績と時期を見て公益社団法人の申請をする。</li> </ol> <p>第2号議案 新入会員審査の件  第3号議案 理事、監事、部会役員交代の件  第4号議案 本年3月総会での定款の変更について  第5号議案 倶楽部の会員状況（報告） 平成19年6月30日現在  第6号議案 小平市教育委員会夜間講座「北海道を学ぶ」に講師紹介の件（報告）  第7号議案 (財)AFS日本協会からの「AFS道産子奨学金」協力依頼の件（報告）  第8号議案 事務局お盆休日、ほかの件  （於 北海道東京事務所 会議室）</p>
8月31日	<p>第1号議案 公益法人改革対応等基本方針の件</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公益事業対応委員会の委員選任の件  本年7月17日理事会で理事長が選任することとされた委員については、当面下記12名の委員（省略）により発足することとし、今後理事長が委員の追加、変更等を行う事としたい。</li> <li>2. 道産子の会での公益的テーマの検討について  北海道庁、その他と連携して北海道に貢献する公益的テーマを道産子の会に盛り込みたい。進め方は、理事長が公益事業対応委員会、行事部会、事務局の協力で実施し、事後理事会に報告し承認を受けることとしたい。</li> </ol> <p>第2号議案 新入会員審査の件  第3号議案 部会役員交代の件  第4号議案 第44回「道産子の会」世話人依頼の件（報告）  （書面理事会）</p>
10月10日	<p>第1号議案 公益法人改革等に向けた当法人の方針の件</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 骨子</li> </ol>

種 別	概 要
	<p>7月17日理事会決定を踏まえ「公益社団法人」を目指す具体的な体制の骨格を作り、それにより以降の理事会で来年度の体制、事業計画を審議し総会で決定する。</p> <p>2. 現組織を「管理分野」「現事業分野」「新事業分野」の3分野に再編し、各分野毎に担当の副理事長と担当の幹事会員（若干名の「会員および維持会員」）を置き事業遂行を行う。</p> <p>3. 総会までの暫定的対応について</p> <p>① 必要な総会の決定までの間、増員する予定の2名の副理事長候補を暫定的に理事長が指名し、理事会の承認を受ける。</p> <p>② 各分野担当副理事長（候補）は各分野の来年度の組織体制、事業計画案を作成し、理事会に付議し、総会に上程する。</p> <p>③ 事業の提案をうけ、事業参加者の募集をする。</p> <p>第2号議案 新入会員審査の件            第3号議案 北海道倶楽部交流の夕べ開催結果の件            第4号議案 第44回道産子の会進捗状況の件（10月9日現在）</p> <p>1. 協賛申し出状況            2. 8月理事会懸案の「道産子の会での公益的テーマの検討について」</p> <p>① 石屋製菓（白い恋人）からお詫びと生産・販売再開の報告            理事長からの応援のメッセージ            プレス対応ほか、生産販売再開第1号商品の予約、福引抽選などの仕掛けを検討中</p> <p>② 北海道高等学校長協会農業部会主催            2007 北海道農業高校「食彩フェア」（11月9日）協賛のためのパンフ配布、農業高校から料理材料を調達予定</p> <p>第5号議案 倶楽部の会員状況（報告） 平成19年9月30日現在            （於 北海道東京事務所 会議室）</p>
12月12日	<p>第1号議案 公益法人改革等に向けた当法人の方針の件</p> <p>1 骨子            10月10日理事会決定を踏まえ「公益社団法人」を目指す具体的な体制の骨格を以下のようにし、これを基本に2月13日の理事会で来年度の具体的な体制及び事業計画を審議し3月5日の総会で決定する。</p> <p>2 事業分野の方向性について</p> <p>①公益事業を行う事業分野の基本的方向性は、「情報」とする。</p> <p>②情報の道内外交流（含む国外）を主旨とするが、北海道の情報を道外へ提供することに主力をおく。</p> <p>③各事業分野は上記の観点から公益事業を構築するべく事業計画を立案する。</p> <p>3 現組織を「管理分野」「現事業分野」「新事業分野」と「北海道支部」の4つに再編し、分野毎に担当の副理事長、支部に担当の副会長をおく。            また、それぞれに担当の幹事会員（若干名の「会員および維持会員」）を置き事業遂行を行う。</p> <p>4 組織間の連絡調整は副理事長以上の「副理事長会」で対応する。</p>

種 別	概 要
	<p>5 総会までの暫定的対応について</p> <p>① 必要な総会決定までの間、担当（暫定）は以下の通りとする。</p> <p>西村 守正副理事長 ～管理分野担当  香西 慧理事（副理事長候補）～現事業分野担当  岡村 進理事（副理事長候補）～新事業分野担当  小池 明夫（副会長候補）～北海道支部担当</p> <p>各担当（候補）は担当分野の来年度の組織体制、事業計画案を作成し、理事会に付議し、総会に上程する。</p> <p>②各担当は担当ごとに幹事会員を指名し事業推進体制を整備する。公益事業対応委員会は解散し各分野ごとの幹事会員ほかの立場で協力を果たす。</p> <p>6 現在34,000,000円ある「会館建設引当金」を「公益事業対応引当金」に組み替え今後の公益事業対応に活用する。</p> <p>第2号議案 新入会員審査の件  第3号議案 北海道倶楽部「道産子の会」開催結果の件</p> <p>①石屋製菓（白い恋人）からお詫びと生産・販売再開の報告  理事長からの応援メッセージ、プレス対応ほか、生産販売再開第1号商品の福引抽</p> <p>②北海道高等学校長協会農業部会主催  2007 北海道農業高校「食彩フェア」協賛のためのパンフ配布、美幌農業高校からかぼちゃを320個調達し全量配布</p> <p>第4号議案 平成20年新年交礼会開催の件  第5号議案 平成19年度決算収支見込みほかの件 対応は理事長一任  第6号議案 倶楽部の会員状況（報告） 平成19年12月1日現在</p>
3. 副理事長 懇談会 5月1日	<p>公益法人改革問題の情報交換  副理事長以上、事務局長ほか  （於 北海道東京事務所 会議室）</p>
4. 理事 懇談会 6月13日	<p>公益法人改革の状況、対応策等協議  理事、監事  （於 北海道東京事務所 会議室）</p>
5. 公益事業 対応委員会 8月9日 10月10日 12月12日	<p>北海道倶楽部の公益事業と北海道の新しい総合計画に関し情報交換  （社）北海道倶楽部 松田会長兼理事長ほか公益事業対応委員会メンバーと嵐田北海道副知事ほか  （於 北海道東京事務所 会議室）</p> <p>副理事長増員、担当制について意見交換  （於 北海道東京事務所 会議室）</p> <p>12月12日理事会決定に対する対応について  （於 北海道東京事務所 会議室）</p>

## 平成19年 事業報告

平成19年1月1日 から 平成19年12月31日 まで

種 別	内 容
1. 出版	会報 600号から610号まで発行（毎月1日 但し2月1日号は休刊）
2. 講演会	演題 「きれいな社会の落とし穴ー免疫をつける生活ー」 3月15日 講師 東京医科歯科大学 名誉教授 藤田 紘一郎氏 （於 東京 恵比寿 サッポロビール 本社講堂）
3. 懇話会	演題 「日中関係と鉄道事情」 2月14日 講師 日中科学技術文化センター 会長 野沢 太三氏
	演題 「道知事選結果と参院選」 4月18日 講師 北海道新聞東京支社政治経済部長 大西 隆雄氏 （於 北海道東京事務所）
	演題 「北海道経済自立に向けて」 7月17日 講師 北海道商工会議所会頭 北洋銀行会長 高向 巖氏 （於 北海道東京事務所）
4. 懇談会	新しい総合計画に関する懇談会 8月9日 参加者 北海道 嵐田副知事ほか （社）北海道倶楽部 松田会長兼理事長ほか （於 北海道東京事務所）
5. 協賛ほか	第51回道産子サッポロビール会協賛 5月17日 （協賛 サッポロビール(株) 於 椿山荘）
	6月27日～9月5日 小平市 夜間講座「北海道を学ぶ」に協力（講師紹介等） （協力 小平市 於 上宿公民館）
	10月6～8日 北海道フェアin代々木2007 （協賛 北海道ふるさと会連合会ほか 於 代々木）
5. 情報交流・交歓会	平成19年新年交礼会 1月19日 （於 ホテルニューオオタニ「麗の間」）
	8月3日 第11回北海道倶楽部交流の夕べ （於 銀座ライオン7丁目店）
	10月26日 第44回「道産子の会」 北海道の支援、応援を行う ・石屋製菓「白い恋人」、北海道日本ハムファイターズ「日本シリーズ」 ・北海道農業高校「食彩フェア」デモンストレーション （於 ウェスティンホテル東京）

# 危ない抗菌グッズの氾濫 笑いで免疫力を高めよう

## 東京医科歯科大 藤田名誉教授が講演

### 「きれいな社会の落とし穴」

北海道倶楽部総会後、東 落とし穴―免疫力をつける  
京医科歯科大の藤田紘一郎 生活―と題して講演した。  
名誉教授が「きれいな社会の 同教授は人の体の中にある

五〇年頃には花粉症はなか 触れ合う③穀類、野菜、果  
ったのに回虫が少なくなっ 物などを食べる―ことが必  
た六五年ごろから増え始め 要と語った。  
回虫が、アレルギーを たという。  
押さえ、免疫力を高め 花粉症、ぜんそく、アト  
る物質を分泌するの ピーなどのアレルギー疾患  
で、「人と寄生虫の共 は、いずれも免疫力の低下  
生」が大事だと述べた。 質にしたほうがよいとい  
実際に回虫感染率が 力が高めるためには①腸内 わけだ。  
60%ぐらいあった一九 細菌を大事にする②自然と  
今日日本は抗菌グッズに覆

いいことだという超清潔症 外でドロンコ遊びして汚い  
候群に陥っている人が多い ぐらいがよいとした。  
が、行き過ぎたきれいい好き 〇―157にしても、発  
は、細胞を守る善玉菌まで 展途上国では発生しておら  
追い出すと警告、子供は屋 ず、全部滅菌する学校給食 と語った。



毎月1回1日発行  
〒100-0014  
東京都千代田区永田町  
2丁目17-17  
社団法人  
北海道倶楽部

## 30兆円の巨額投資で新線建設

### 「日中関係と鉄道事情」

日中科学技術 文化センター 会長 野沢太三氏が講演

北海道倶楽部懇話会が二 首相が最初の外国訪問に中  
月十四日開かれ、日中科学 国を選んだことを同国は高  
技術センター会長の野沢太 く評価している。靖国参拜  
三氏（元法務大臣・倶楽部 両国の最大関心事だが、  
会員）が「新しい日中関係 政治、外交問題にしないこ  
の進展と鉄道事情」と題し とが大事だ」と強調した。  
て講演した。 また今後の戦略的課題と  
この中で野沢氏は「安倍 して①中国では砂漠化が激

しいが、緑化で日本は 協力できることが多い  
②EUの成果を見据え 体で捻出しようとしている  
ながら東アジアの共同 としたうえで、野沢氏は北  
海道新幹線の札幌延伸にも

### 靖国を外交課題にするな

## 定例懇話会

### 知事選結果と参院選展望

北海道新聞東京支社 政治経済部長 大西隆雄氏  
自民、厳しさを増す参院選

北海道倶楽部の定例懇話 選結果と参院選展望」と題  
会が四月十八日北海道東京 して講演した。  
事務所会議室で開かれ、北 大西氏は「多くの有権者  
海道新聞東京支社政治経済 が、高橋知事がこれまでに  
部長の大西隆雄氏が「知事 手を付けた課題に、二期目

も引き続き取り組ん 同氏は、出口調査を中心  
で欲しいという思い した分析の結果を引用、高  
で投票した。一方荒 橋氏は自民、公明両党の九  
井氏には知事交代が 割りを固めた上に、無党派  
なせ必要か有権者を 層の票を六割り取り込んだ  
納得させられなかつ ことを圧勝の原因にあげた。  
たのが敗因」と分析 一方荒井氏は民主票を固  
した。 め切れず、二割が高橋氏に  
しかし七月の参院 流れた。札幌で郡部の負け



を補うというのが同氏の戦 略だったが、ここでも敗退 した。  
要するに荒井氏には、な ぜ知事交代がここで必要な のか、高橋氏と決定的に違 うのは何かといった有権者 を納得させるストーリーを 組み立てられなかったこと が痛かったと述べた。  
参院選では全国都道府県 議選で自民党が議席を減ら し、民主党が伸びた。安倍 首相は参院選で無党派層の 取り込みを重点に置くが、 青木参院議員会長は支持基 盤を固める組織重視の戦 略で、両者にずれがあり、 惨敗もあり得ると指摘、可 能性は極めて少ないが、自 民が衆参同日選挙を選択す ることもあると語った。

## 倶楽部懇話会





# 定例懇話会

## 海外取り引き拡大で沈滞脱出を

### 「北海道経済自立に向けて」

道商連会長 高向 巖氏



北海道倶楽部の定例懇話会 北海道商工会議所連合会会  
会が七月十七日開かれ、北 長、北洋銀行会長の高向巖  
氏が「北海道経済自  
立に向けて」と題し  
て講演した。

自立に「北海道経済自  
立に向けて」と題し  
て講演した。また今後中国など海外との  
取り引き拡大が北海道経済  
自立につながる」と述べた。  
また北海道の経営者は、  
本州の経営者に太刀打ちで  
きるよう協力を縮める必要が  
あると苦言も呈した。同氏  
の裏話も交えた率直な語り  
口が好評だった。同氏  
の裏話も交えた率直な語り  
口が好評だった。同氏  
の裏話も交えた率直な語り  
口が好評だった。同氏

#### サミットに期待

来年七月のサミットに期  
待する。北海道は遅れて立  
候補し、それがすんなり決  
まったので、他の立候補地  
域からだいぶ非難された。  
一度つぶれたホテルを会場  
にするのは縁起が悪いと非  
難する人がいたが、不良債

権処理の模範例だと反論し  
ている。観光客も増えるだ  
ろうし、道産品も売れるよ  
うになる。

#### 中国に売り込む

北海道経済沈滞の一つの  
理由は海外との取り引きが  
少ないことだ。北洋銀行は  
中国東北地域と経済協定を  
結び、人もこの地に派遣し  
ている。中国は南から近代

務省次官は北海道出身だ。  
今のうちに札幌延伸問題に  
目途をつけたい。この夏は  
東京を走り回って運動する。  
新幹線が札幌まで来れば  
飛行機との競争関係がで  
き、運賃引き下げや、観光、物  
産販売にプラスになる。通  
勤圏が広がり、東京への日  
帰り出張も可能になる。

#### 道産米のPRを

道産米がおしくなった。  
知事もPRの先頭に立って  
いる。我々も試食会を開い  
たり寿司に使ってもらいな  
どして宣伝に努めている。  
以前は北海道米の評価が  
低かったが、「ほしのゆ  
め」になつぽし」という

銘柄が開発されて味が良く  
なった。農業の使用も本州  
に比べて少なく道産米は安  
全・安心だ。

#### 北海道の経営者

北海道の二世経営者を対  
象に「経営者はどうあるべ  
きか」を話し合う教室を開  
いている。北海道人はおお  
らかだといわれるが、経営  
者となると、それを喜んで  
ばかりはいられない。

道内では本州の経営者に  
会社を乗っ取られるケース  
が結構多い。本州経営者と  
太刀打ちできるような協を縮  
め、本州に乗り込んで行っ  
てもらいたい。お金が足り  
なければ融資する。

## 「倶楽部交流の夕べ」開く 120人集い北海道に乾杯



毎月1回1日発行  
〒100-0014  
東京都千代田区永田町  
2丁目17-17  
社団法人  
北海道倶楽部

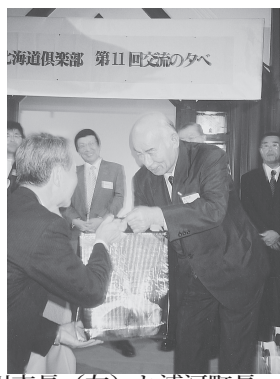


会場を盛り上げた「ドリスデン」の演奏

また倶楽部は  
公益法人の認  
定を受けるた  
め新しい取り  
組みを始めた  
が、会員の協  
力をお願いし  
たい。この倶  
楽部をフルに  
活用して、北  
海道に役に立  
つ活動をして  
いきたい」と  
語った。



当選者に景品を渡す深川市長（左）と浦河町長



このあと女性五人による  
ライオン所属の「ドリスデ  
ン」が、「乾杯の歌」や夏  
向きの曲を演奏、会場を埋  
めた参加者の手拍子で会場  
は盛り上がった。  
最後に恒例の抽選会が行  
われ、北海道から参加した  
山下貴史・深川  
市長、谷川弘一  
郎・浦河町長ら  
が壇上でくじを  
引いた。  
景品は雪印乳  
業、オエノンホ  
ールディング  
ス、北海道日本  
ハムファイター  
ズ、サッポロビ  
ール、サッポロ  
ライオン、札幌  
の六社から計四  
十五品が提供さ  
れた。



「隆栄会」のメンバー五人が「津軽じょんがら節」「ソラーン節」など若手らしい熱のこもった演奏を披露

# 「なんもさ!北海道」

## 第44回「道産子の会」開く

### 「再出発「白い恋人」を応援

第四十四回「道産子の会」―なんもさ!北海道―が十月二十六日夜、東京・渋谷のウエスティンホテル東京で開かれ、東京の「どんどこ会」が和太鼓を勇壮に鳴らす中、雨模様にもかかわらず約五百五十人が入場。北海道倶楽部は地域に貢献している企業として、再出発する石屋製菓・島田俊平社長、二年連続パリーグ制覇の北海道日本ハムファイターズ関係者を招いた。島田社長はあいさつの中で十一月二十二日に「白い恋人」の販売を再開することを明らかにし、「安全・安心に徹する」と述べた。

会は阿部武彦行事副部長（ヒノキ新薬社長）の開会辞で始まった。国土交通省・品川守北海道局長、近藤光雄道副知事、上田文雄札幌市長らがあいさつ。日本ハムファイターズの山岸智昭首都圏事業チーフディレクターは「日本シリーズに勝って皆さんと一緒に喜びたい。来シーズンには東京ドームでぜひ応援を」と呼び掛けた。

続いて世話人代表の松田昌士倶楽部理事長が「石屋製菓については皆でもう一度応援しようという声が多く、この会にお招きした。今はじっくり足腰を鍛え、手堅い商売をすることが必要な時代だ」と石屋製菓に

「津軽じょんがら節」や「ソラーン節」など、歌も交えて五曲を披露した。最後に恒例の抽選会が行われた。今年は百二十四社から約二百点にのぼる商品が景品用に協賛された。石屋製菓からは生産再開第一号の「白い恋人」が記録で二十人分提供されたほか、ウインザーホテル洞爺の食事券付き宿泊券、毛皮コート、画家西村計雄のリトグラフ「マロニエ」、ホテル宿泊券、旅行券、無料航空券など豪華な景品がずらり。当選者が出る度に会場からどよめきが上がった。

また美幌農業高校から、生徒たちが丹精込めて作ったかぼちゃ三百十個が無料で来場者に提供された。

### 「誠実に、真心込めて」

#### 石屋製菓島田社長語る

「道産子の会」に出席した石屋製菓の島田俊平社長は、今回の不祥事で迷惑をかけたことを謝罪、今後は「安全・安心を第一に、誠実に真心を込めて作っていく」と述べた。

また一人と人との心を結びお菓子を作ること

「道産子の会」に出席した石屋製菓の島田俊平社長は「白い恋人」販売再開に当たって①個別包装に製造年月日、賞味期限を印刷する②製品

検査室を設け、外部から検査のペタランを入れて、検査体制を充実させる―などを明らかにした。この日テレビ三社を含むマスコミ八社が詰め掛け、島田社長を開いて「白い恋人」販売再開に向けての心境、今後の経営方針などを取材した。「道産子の会」会場にこれだけ多くのマスコミが来たのは初めて。



美幌農高提供のかぼちゃ



抽選会で生産再開第一号の「白い恋人」の目録を渡す石屋製菓島田社長

#### 理事会

### 3分野で検討急ぐ

#### 公益法人の体制づくり

北海道倶楽部は十月十日理事会を開き、公益社団法人認定に向けた体制づくりを早急に行い、来年三月の総会までに新規事業など具体的な内容をまとめる方針を決めた。

このため現在一人の副理事長を三人に増員する。また各分野に若干名の幹事会

北海道倶楽部は十月十日理事会を開き、公益社団法人認定に向けた体制づくりを早急に行い、来年三月の総会までに新規事業など具体的な内容をまとめる方針を決めた。

このため現在一人の副理事長を三人に増員する。また各分野に若干名の幹事会

夜間講座「北海道を学ぶ」 日程と各回のテーマ・講師

	学習テーマ	講師予定者
6月27日	北海道アイヌ文化	星野 工氏(アイヌ文化研究者)
7月4日	北海道に住んで	杉村 宏氏(前北大名誉教授)
7月11日	北海道の文化・歴史・遺産	矢野和之氏(文化遺産研究者)
7月18日	世界遺産の知床	岡野隆宏氏(環境省世界遺産専門官)
7月25日	北海道の食	篠崎 宏氏(JTB社員=ツアーリズム・マーケティング研究所 出向)
8月1日	北海道の観光・温泉(1)	橋本昌彦氏(雪印乳業元役員)
8月8日	北海道の観光・温泉(2)	
8月22日	北海道酪農のパワー	三上洋一氏(北方領土問題対策協会)
8月29日	島民が語る北方領土	児玉泰子氏(北方領土返還運動連絡協)
9月5日	北方四島の現況	

# 夜間講座「北海道を学ぶ」

## 小平市・上宿公民館が企画

自然・文化などテーマに  
北海道倶楽部も講師紹介

東京・小平市の上宿(かみじゅく)公民館(同市小川町一丁目三〇八)が、北海道のことをシリーズで学ぶ無料のユニークな夜間講座を企画。九月五日まで十回が予定されている。

講座のタイトルは、ずばり「北海道を学ぶ」。夕張問題や来年のサミット開催決定など、北海道関連の大きな話題が続くなかで、成田隆夫館長が「北海道をもっと知りたい」という市民の声をくみ取って企画した。講座は六月二十七日からスタートし、八月十五日を除く毎週水曜(午後七時～九時)に開催。アイヌ文化、自然、観光、食、酪農、北方領土などさまざまなテーマを取り上げる。同館の依頼で、北海道倶楽部も講師紹介などに協力している。「北海道」に限定した市民講座は首都圏では珍しい。問い合わせは上宿公民館 ☎042・345・1164へ。

自然、観光、食、酪農、北方領土などさまざまなテーマ

### 東京で「北海道」を学ぶ

#### 小平市の夜間講座スタート

東京・小平市の上宿(かみじゅく)公民館(同市小川町一丁目三〇八)が初めて企画した夜間講座「北海道を学ぶ」がスタート。北海道好きの市民や同市在住



受講者たちの視線が熱い北海道講座

の道産子らが、さまざまなテーマで北の大地を語る講師の話に、熱心に耳を傾けている。

同講座は六月二十七日に開催。毎週水曜の午後七時から約二時間、北海道関係の研究者らが講師を担当し、中高年世代を中心に三十人前後の受講者が、アイヌ文化や衣食住、観光、世界遺産・知床、北方領土などの

道産子らが、さまざまなテーマで北の大地を語る講師の話に、熱心に耳を傾けている。同講座は六月二十七日に開催。毎週水曜の午後七時から約二時間、北海道関係の研究者らが講師を担当し、中高年世代を中心に三十人前後の受講者が、アイヌ文化や衣食住、観光、世界遺産・知床、北方領土などの



北の大地の特産品販売や外食コーナーなど、道産子たちが活躍の場が広がる「食彩フェア」

#### 産直フェアも合流

「食彩フェア」と「産直フェア」が合流して開催されている。同連合会は昨年まで新庄、道内各町村からの直売品を販売する「北海道産直フェア」を開催してきたが、今年から北海道フェアに合流し、野球場ほどある広い会場には、両方のフェアが併せて七十以上のテナントが並んだ。最終日が雨だったこともあり、北海道フェアの来場者は、前年より約二十万人に及ぶと見込まれている。今年も「食彩フェア」は、初めて参加した三年前の流水ツアーに感動して以来の北海道フェア。この講座で新たな知識や情報が増え、次の北海道行きがますます楽しみと語る。

#### 北海道フェアに15万人 代々木公園で「北の味」満喫

北の味を一堂に集めた「北海道フェア」が、代々木公園で八日まで開催されている。道内各地の特産品販売をはじめ、その場で味わうジンギスカンやカニ焼きのコーナーなど、長い行列ができていた。

恒例の「北海道フェア」が、代々木公園で八日まで開催されている。道内各地の特産品販売をはじめ、その場で味わうジンギスカンやカニ焼きのコーナーなど、長い行列ができていた。今年も「食彩フェア」は、初めて参加した三年前の流水ツアーに感動して以来の北海道フェア。この講座で新たな知識や情報が増え、次の北海道行きがますます楽しみと語る。

## 今年も好評！食彩フェア

### 道内農高生が東京で直売



道内の農業高校で生産されたお米や野菜、加工食品などを直売する「食彩フェア」が十一月九日、東京都内の道産品店で開かれ、今年も首都圏の消費者から大好評だった。東京での「食彩フェア」

道内の農業高校で生産されたお米や野菜、加工食品などを直売する「食彩フェア」が十一月九日、東京都内の道産品店で開かれ、今年も首都圏の消費者から大好評だった。東京での「食彩フェア」

道内の農業高校で生産されたお米や野菜、加工食品などを直売する「食彩フェア」が十一月九日、東京都内の道産品店で開かれ、今年も首都圏の消費者から大好評だった。東京での「食彩フェア」

## 平成19年度 会員異動状況

平成19年12月31日現在

単位		平成 1 8 年度 末	内 容			平成 1 9 年度 末
			増	減	差引	
維持 会 員	社 数 (社)	172	6	9	△ 3	169
	口 数 (口)	300	6	17	△ 11	289
	登録会員数 (名)	407	54	70	△ 16	391
正 会 員 数 (名)		299	19	32	△ 13	286
個人会員数合計 (名)		706	73	102	△ 29	677

# 収支計算書

(平成19年1月1日～平成19年12月31日)

(単位：円)

科 目	年初予算額	期末決算額	差 額	備 考
I 収 入 の 部				
1. 基本財産収入	(60)	(160)	(100)	
基本財産収入	60	160	100	
2. 入会金・年会費収入	(12,890,000)	(12,385,000)	(△ 505,000)	
入会金収入	140,000	70,000	△ 70,000	
正会員年会費収入	4,200,000	3,855,000	△ 345,000	H19年未収会費 入金中
維持会員年会費収入	8,550,000	8,460,000	△ 90,000	
3. その他収入	(8,902,321)	(8,721,303)	(△ 181,018)	
受取利息収入	10,321	36,349	26,028	
その他広告料収入	1,672,000	1,811,000	139,000	
道産子の会関係収入	6,820,000	6,260,000	△ 560,000	協賛金の減
雑収入	400,000	613,954	213,954	
当期収入合計 (A)	21,792,381	21,106,463	△ 685,918	
前期繰越収支差額	39,994,408	39,994,408	0	
収入合計 (B)	61,786,789	61,100,871	△ 685,918	

(単位：円)

科 目	年初予算額	期末決算額	差 額	備 考
Ⅱ支出の部				
1. 事業費	(17,600,000)	(16,918,178)	(△ 681,822)	
給料・手当	4,800,000	4,210,000	△ 590,000	退職者補充無
会合費	100,000	90,000	△ 10,000	
通信費	650,000	544,800	△ 105,200	
旅費交通費	230,000	184,020	△ 45,980	
会報印刷費	1,140,000	1,317,750	177,750	
その他印刷費	50,000	141,123	91,123	
諸謝礼金	360,000	140,000	△ 220,000	
原稿料	3,720,000	3,715,700	△ 4,300	
道産子の会関係費	6,500,000	6,516,759	16,759	
雑費	50,000	58,026	8,026	
2. 管理費	(6,832,750)	(6,936,993)	( 104,243)	
給料・手当	4,050,000	3,552,560	△ 497,440	
退職金(引当金引落)	392,750	497,750	105,000	2人退職
福利厚生費	450,000	426,939	△ 23,061	
会議費	140,000	193,941	53,941	
旅費交通費	40,000	8,810	△ 31,190	
通信費	350,000	338,968	△ 11,032	
修繕費	50,000	29,347	△ 20,653	
印刷製本費	170,000	334,416	164,416	返信用葉書一括発注
消耗品費(含什器備品費)	80,000	319,270	239,270	IT対応機器、77、ト-
賃借料	800,000	850,683	50,683	
図書費	110,000	134,491	24,491	
雑費(含む諸税・手数料)	200,000	249,818	49,818	含法人住民税7万円
当期支出合計 (C)	24,432,750	23,855,171	△ 577,579	
当期収支差額 (A)-(C)	△ 2,640,369	△ 2,748,708	△ 108,339	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	37,354,039	37,245,700	△ 108,339	

# 正味財産増減計算書

(平成19年1月1日～平成19年12月31日)

(単位：円)

科 目	金 額		備 考
I 増加要因の部			
1. 基本財産収入	160	160	
2. 入会金・年会費収入			
入会金収入	70,000		
正会員年会費収入	3,855,000		
維持会員年会費収入	8,460,000	12,385,000	
3. その他収入			
受取利息収入	36,349		
その他広告料収入	1,811,000		
道産子の会関係収入	6,260,000		
その他(雑)収入	613,954	8,721,303	
			21,106,463
II 減少要因の部			
1. 事業費			
給料・手当	4,210,000		
会合費	90,000		
通信費	544,800		
旅費交通費	184,020		
会報印刷費	1,317,750		
その他印刷費	141,123		
諸謝礼	140,000		
原稿料	3,715,700		
道産子の会関係費	6,516,759		
雑費	58,026	16,918,178	
2. 管理費			
給料・手当	3,552,560		
福利厚生費	426,939		
会議費	193,941		
旅費交通費	8,810		
通信費	338,968		
修繕費	29,347		
印刷製本費	334,416		
消耗品費(含什器備品費)	319,270		
賃借料	850,683		
図書費	134,491		
雑費(含む諸税・手数料)	249,818	6,439,243	
3. 退職給付引当金繰入額	147,500	147,500	
合 計			23,504,921
当期正味財産減少額			△ 2,398,458
前期繰越正味財産額			5,788,158
期末正味財産合計額			3,389,700

## 貸借対照表

(平成19年12月31日)

(単位：円)

科	目	金額	備考
I 資産の部			
1. 流動資産			
	現金・預金	36,684,375	
	未収金	25,000	
	仮払金	126,240	
流動資産合計			36,835,615
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
	定期預金	200,000	
基本財産合計		200,000	
(2) その他固定資産			
	器具備品	3,000	
	電話加入権	180,000	
その他固定資産合計		183,000	
固定資産合計			383,000
3. その他資産			
	長期貸付金	892,314	
その他資産合計		892,314	892,314
資産合計			38,110,929
II 負債の部			
1. 流動負債			
	仮受金	485,229	
流動負債合計		485,229	
2. 固定負債			
	退職給与引当金	236,000	
	会館建設引当金	34,000,000	
固定負債合計		34,236,000	
負債合計			34,721,229
III 正味財産の部			
	前期繰越正味財産額	5,788,158	
	当期正味財産減少額	△2,398,458	
正味財産合計			3,389,700
負債および正味財産合計			38,110,929



# 計算書類に対する注記

## 1. 重要な会計方針ほか

- (1) 固定資産の償却は定額法により行なっている。
- (2) 退職給与引当金の計上は期末要支給額の100%を計上している。
- (3) 資金の範囲は流動資産と流動負債とする。

流動資産合計：現金、預金、その他流動資産

流動負債合計：仮受金、その他流動負債

なお、前期末および当期末残高は、下記3. に記載するとおりである。

- (4) 長期貸付金は強制執行認諾文言付公正証書により行われたものである。

## 2. 基本財産の増減および残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	期中増減	当期末残高
定 期 預 金	200,000	0	200,000
基 本 財 産 合 計	200,000	0	200,000

## 3. 次期繰越収支差額の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	39,564,690	36,684,375
その他流動資産	790,000	151,240
流動資産合計	40,354,690	36,835,615
その他流動負債	363,282	485,229
流動負債合計	363,282	485,229
次期繰越収支差額	39,991,408	36,350,386

(注1) (注1) (注2)

(注1) 収支計算書との差額は、什器備品勘定3,000円の計上による。

(注2) 収支計算書との差額は、長期貸付金勘定892,314円の計上による。

## 4. 資産および負債の科目別増減額

(単位：円)

科 目	当 期	前 期	増減額	備 考
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金・預金	36,684,375	39,564,690	△ 2,880,315	
未収金	25,000	690,000	△ 665,000	
仮払金	126,240	100,000	26,240	
流動資産合計	36,835,615	40,354,690	△ 3,519,075	
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	200,000	200,000	0	
基本財産合計	200,000	200,000	0	
(2) その他固定資産				
什器備品	3,000	3,000	0	
電話加入権	180,000	180,000	0	
その他固定資産合計	183,000	183,000	0	
固定資産合計	383,000	383,000	0	
3. その他資産				
長期貸付金	892,314	0	892,314	
その他資産合計	892,314	0	892,314	
資産合計	38,110,929	40,737,690	△ 2,626,761	
II 負債の部				
1. 流動負債				
仮受金	485,229	198,462	286,767	
未払金		164,820	△ 164,820	
流動負債合計	485,229	363,282	121,947	
2. 固定負債				
退職給与引当金	236,000	586,250	△ 350,250	
会館建設引当金	34,000,000	34,000,000	0	
固定負債合計	34,236,000	34,586,250	△ 350,250	
負債合計	34,721,229	34,949,532	△ 228,303	
III 正味財産の部				
前期繰越正味財産額	5,788,158	5,427,786	360,372	
当期正味財産減少額	△ 2,398,458	360,372	△ 2,758,830	
正味財産合計	3,389,700	5,788,158	△ 2,398,458	
負債および正味財産合計	38,110,929	40,737,690	△ 2,626,761	

# 財 産 目 録

(平成19年12月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額		備 考
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金			
現金手元有高	0		
普通預金 みずほ銀行	1,037,106		
普通預金 みずほ銀行	0		
普通預金 北洋銀行	937,385		
普通預金 北海道銀行	2,028,869		
定期預金 北洋銀行	22,000,000		
定期預金 北海道銀行	10,000,000		
郵便振替預金	681,000		
未収金	25,000		
仮払金	126,240		
流動資産合計		36,835,600	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	200,000		
基本財産合計	200,000		
(2) その他固定資産			
什器備品	3,000		
電話加入権	180,000		
その他固定資産合計	183,000		
固定資産合計		383,000	
3. その他資産			
長期貸付金	892,314		
その他資産合計	892,314	892,314	
資産合計			38,110,914
II 負債の部			
1. 流動負債			
仮受金 所得税	325,600		
仮受金 雇用保険	9,629		
仮受金 年会費	150,000		
流動負債合計	485,229		
2. 固定負債			
退職給与引当金	236,000		
会館建設引当金	34,000,000		
固定負債合計	34,236,000		
負債合計		34,721,229	
III 正味財産の部			
正味財産合計		3,389,700	
負債および正味財産合計			38,110,929

会員名簿広告料  
新年交礼会

延10名分

以上の通り報告いたします。

平成20年3月5日

社団法人 北海道倶楽部

会長兼理事長 松田 昌士

## 監 査 報 告 書

平成19年度の会計報告につき、諸帳票、帳簿を詳細に調査いたしましたところ適法かつ適正であることを認めます。

平成20年2月6日

社団法人 北海道倶楽部

監事 森田 松太郎

監事 田中 修

監事 沼田 和之

# 平成20年 事業計画

平成20年1月1日 から 平成20年12月31日 まで

種 別	内 容
平成20年事業計画	
1. 基本方針	<p>現定款の下、公益社団法人の認定を受けるため体制を整え、5年以内の認定を目指す。認定基準をみたとす下記公益目的事業に取り組む。</p> <p>公益目的事業：「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第2条別表19（地域社会の健全な発展を目的とする事業）」に合致する”北海道の発展に貢献する事業”</p>
2. 中心の事業	<p>事業は情報の交流を中心とする。なかでも、北海道の情報を道外に発信する分野は北海道にとって必要な分野であるから特に注力する。</p>
3. 管理分野の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益社団法人認定に向け、新しい公益社団法人の定款について調査、研究、案作成を行う。</li> <li>・公益社団法人認定に向け、新しい会計基準の調査、研究、案作成を行う。会館建設引当金を公益事業引当金に組み替え、公益事業の対応に活用する。（今年度は6,800,000円引落し公益事業の対応に活用する。）</li> <li>・本年度中に北海道支部を設立する。（支部で北海道の地元ニーズを把握し、対応策を検討する。）</li> <li>・公益事業活性化のため、会員増に取り組むと共に新しい会員制度の検討を行う。</li> <li>・当法人の各活動について、定款、基本方針、コンプライアンス等の面から検討、調整する。</li> </ul>
4. 新規事業の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発信する情報について、新設の北海道支部等でとりまとめた北海道の地元ニーズ等を踏まえ、テーマを選別し、「情報の道外への発信」をする。合わせて情報発掘、情報発信のシステム化の検討を行う。</li> <li>・当法人の人脈マップ作成、他の組織（NPO等を含む）との協働等の調査、研究を行い事業推進に活用する。</li> <li>・情報発信の媒体・手法（会報、パンフレット、インターネット）の調査、研究を行い活用する。</li> </ul>
5. 既存事業の計画 (別表参照)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存事業を継承しつつ、すべての既存事業に公益性のウェイトを強める。北海道に対する貢献度の検証をする。会員外の第三者を対象に開かれた活動とする。</li> <li>・既存事業を基点に公益法人として新たな事業を展開する。新事業部会、管理部会、北海道支部と連携しながら、活動の見直し、新展開を行う。（色掛け部分は変更及び新規事業）</li> </ul>

種 別	内 容	
	<b>別表 既存事業の計画</b>	
	新年交礼会 1/18(金) 於 ホテルニューオータニ (会員外200名：北海道出身経営者へ案内通知)	1月
	講演会 詳細未定 「特別講演会」：講演者 トヨタ自動車 張会長 (行政との協賛により一般参加者に呼びかけ公共性を醸成)	4月
	交流の夕べ サッポロライオン銀座七丁目店での交流会	
	道産子の会 北海道を愛する者の集い	10
	座談会、討論会 北海道など関係行政機関との意見交換会	1～
	その他行事 (道内情報を伝達することを主とした行事)	未定
	会報の発行・配布 新たな配布先の開拓及び配布方法 (配布先例：図書館等公共施設、北海道関連施設)	毎月
	ホームページの作成・更新 一般向けホームページに刷新・更新	随時
	記者懇話会 マスメディアとの融合を図り、道内情報を発信する会を設置	
	その他広報活動 (上記以外の道内情報発信方法)	
	親睦会 北星会(ゴルフ)、麻雀会、囲碁会	4回
6. 組 織	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの部会を解散し、4月に下記組織を新設する。</li> </ul>	
副理事長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構成員：会長、副会長、理事長、副理事長、事務局長</li> <li>・機 能：各部会の調整、理事会、総会への重要事項提案の事前検討など</li> <li>・開催日：必要に応じ</li> </ul>	
管理部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構成員：管理部会長(管理部会担当副理事長)、部会長が指名し、理事会で承認を得た管理部会幹事(個人会員、維持会員)</li> <li>・機 能：企画、総務、会計等の管理関係事項を管掌</li> <li>・開催日：必要に応じ</li> </ul>	
新事業部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構成員：新事業部会長(新事業部会担当副理事長)、部会長が指名し、理事会で承認を得た新事業部会幹事(個人会員、維持会員)</li> <li>・機 能：基本方針に対応した新しい公益事業の実施を管掌</li> <li>・開催日：必要に応じ</li> </ul>	
既存事業部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構成員：既存事業部会長(既存事業部会担当副理事長)、部会長が指名し、理事会で承認を得た既存事業部会幹事(個人会員、維持会員)</li> <li>・機 能：既存事業の実施を管掌(既存事業を公益認定に資する事業に対応させる)</li> </ul>	
北海道支部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構成員：北海道支部長(北海道支部担当副会長もしくは副理事長)、北海道に事業拠点を持つ会員(個人会員、維持会員)</li> <li>・機 能：北海道発展のための地元ニーズの発掘を管掌(ニーズの解決策の対応にも貢献することも期待される。)</li> <li>・開催日：必要に応じ</li> </ul>	

# 平成20年度収支予算書

(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度決算額	差 額	備 考
I 収 入 の 部				
1. 基 本 財 産 収 入	(160)	(160)	(0)	
基 本 財 産 収 入	160	160	0	
2. 入 会 金 ・ 年 会 費 収 入	(12,670,000)	(12,385,000)	(285,000)	
入 会 金 収 入	70,000	70,000	0	
正 会 員 年 会 費 収 入	4,200,000	3,855,000	345,000	280×1.5万
維 持 会 員 年 会 費 収 入	8,400,000	8,460,000	△ 60,000	280×3万
3. そ の 他 収 入	(8,747,349)	(8,721,303)	( 26,046)	
受 取 利 息 収 入	36,349	36,349	0	
そ の 他 広 告 料 収 入	1,811,000	1,811,000	0	
道 産 子 の 会 関 係 収 入	6,500,000	6,260,000	240,000	
雑 収 入	400,000	613,954	△ 213,954	
4. 公 益 事 業 引 当 金 引 落	(6,800,000)	(0)	(6,800,000)	
公 益 事 業 引 当 金 引 落	6,800,000	0	6,800,000	
当期収入合計 (A)	28,217,509	21,106,463	7,111,046	
前期繰越収支差額	37,245,700	39,994,408	△ 2,748,708	
収 入 合 計 (B)	65,463,209	61,100,871	4,362,338	

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度決算額	差 額	備 考
Ⅱ支出の部				
1. 事業費	(22,325,700)	(16,918,178)	(5,407,522)	
給料・手当	2,830,000	4,210,000	△ 1,380,000	職員減
会合費	90,000	90,000	0	
通信費	550,000	544,800	5,200	
旅費交通費	200,000	184,020	15,980	
会報印刷費	1,300,000	1,317,750	△ 17,750	
その他印刷費	140,000	141,123	△ 1,123	
諸謝礼金	140,000	140,000	0	
原稿料	3,715,700	3,715,700	0	
道産子の会関係費	6,500,000	6,516,759	△ 16,759	
雑費	60,000	58,026	1,974	
公益事業費	6,800,000		6,800,000	公益事業引当金 680万
2. 管理費	(5,890,243)	(6,933,052)	(△ 1,042,809)	
給料・手当	3,552,560	3,552,560	0	
退職金(引当金引落)	0	497,750	△ 497,750	
福利厚生費	427,000	426,939	61	
会議費	190,000	190,000	0	
旅費交通費	10,000	8,810	1,190	
通信費	300,000	338,968	△ 38,968	
修繕費	30,000	29,347	653	
印刷製本費	100,000	334,416	△ 234,416	
消耗品費(含什器備品費)	100,000	319,270	△ 219,270	
賃借料	850,683	850,683	0	
図書費	130,000	134,491	△ 4,491	
雑費(含む諸税・手数料)	200,000	249,818	△ 49,818	含法人住民税7万円
当期支出合計 (C)	28,215,943	23,851,230	4,364,713	
当期収支差額 (A)-(C)	1,566	△ 2,744,767	2,746,333	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	33,570,846	37,249,641	△ 3,678,795	



## 平成20年3月23日就任理事、監事候補および役員候補

本年3月は全理事の任期満了をむかえる。

理事候補、幹事候補：新任理事小池明夫氏、内山 齊氏以外は重任  
理事定員50名

NO	理事、監事候補	重任・就任	役員候補	氏名
1	理事	重任	会長兼理事長	松田 昌士
2	理事	重任	副会長	村上 隆男
3	理事	就任	副会長兼北海道支部長	小池 明夫
4	理事	重任	副理事長兼管理部会長	西村 守正
5	理事	重任	副理事長兼新事業部会長	岡村 進
6	理事	重任	副理事長兼既存事業部会長	香西 慧
7	理事	重任	常務理事	阿部 武彦
8	理事	就任	常務理事	内山 齊
9	理事	重任	常務理事	羽田野 主税
10	理事	重任	常務理事	榎本 龍幸
11	理事	重任	常務理事	関 收
12	理事	重任	常務理事	近藤 剛
13	理事	重任	常務理事	高橋 雅博
14	理事	重任	常務理事	高橋 昂平
15	理事	重任	常務理事	山田 伴一
16	理事	重任	常務理事	蛇川 忠暉
17	理事	重任	常務理事	数納 壽
18	理事	重任	常務理事	泉田 孝
19	理事	重任	常務理事	沢 邦彦
20	理事	重任	常務理事	辰野 清隆
21	理事	重任	常務理事	中田 一男
22	理事	重任	常務理事	潮田 徹
23	理事	重任	常務理事	本間 修
24	理事	重任	常務理事	脇田 眞
25	理事	重任	常務理事	竹鶴 威

NO	理事、監事候補	重任・就任	役員候補	氏名
26	理事	重任		石川 孝
27	理事	重任		伊藤 誠
28	理事	重任		上野 徹
29	理事	重任		及川 智
30	理事	重任		大坪 孝雄
31	理事	重任		大西 敬三
32	理事	重任		金留 英資
33	理事	重任		木村 昌平
34	理事	重任		栗林 宏吉
35	理事	重任		柴田 隆行
36	理事	重任		清水 範子
37	理事	重任		鈴木 秀一
38	理事	重任		高宮 行男
39	理事	重任		棚橋 祐治
40	理事	重任		地崎 昭宇
41	理事	重任		長井 幸夫
42	理事	重任		中島 巖
43	理事	重任		西山 秀樹
44	理事	重任		似鳥 昭雄
45	理事	重任		牧 拓緒
46	理事	重任		松久 直史
47	理事	重任		森 昌弘
48	理事	重任		八木 秀記
49	理事	重任		安川 英昭
50	理事	重任		矢原 友美
51	監事	重任		森田 松太郎
52	監事	重任		田中 修
53	監事	重任		沼田 和之

理事	50
監事	3
合計	53

# 社団法人北海道倶楽部相談役・顧問・参与一覧表

(平成20年2月1日現在)

役職	氏名	勤務先
相談役	南山 英雄	北海道電力(株)
相談役	藤田 恒郎	(株)北海道銀行
相談役	児島 仁	日本電信電話(株)
顧問	岩間 辰志	サッポロホールディングス(株)
顧問	大瀧 巖	エア・ウォーター(株)
顧問	大野 晃	森永乳業(株)
顧問	大森 義弘	北海道旅客鉄道(株)
顧問	奥泉 裕史	(株)三菱地所
顧問	栗林 定友	栗林商船(株)
顧問	島村 靖三	明治乳業(株)
顧問	白本 貞昭	(株)トーモク
顧問	高橋 国二	(株)東欧商会
顧問	田崎 孝	無臭元工業(株)
顧問	田中 時信	オエノンホールディングス(株)
顧問	田中 宏尚	日本中央競馬会審査会
顧問	松田 堯	全国森林レクリエーション協会
顧問	松村 幹夫	三喜工業(株)
顧問	渡辺 寿一	三菱地所(株)
参与	厚谷 襄児	日比谷総合法律事務所
参与	磴 正雄	西新橋総合事務所
参与	井上 興治	(株)みらい建設グループ
参与	板谷 宮吉	板谷商船(株)
参与	大坪 英臣	東京大学
参与	小笠原 昌平	日本高圧コンクリート(株)
参与	押田 義一	サッポロビール(株)
参与	荻谷 忠男	北海道テレビ放送(株)
参与	金子 秀夫	東京税理士会
参与	河上 努	北海道テレビ放送(株)
参与	木村 道夫	太平洋セメント(株)
参与	齋藤 久章	齋久工業(株)
参与	佐々木 啓人	(株)サニー
参与	関 敦	(株)アライドマテリアル
参与	高木 晃一	シップアンドオーシャン財団
参与	戸田 守道	戸田建設(株)
参与	中村 喜久男	(株)岡村製作所
参与	北條 恒一	北條恒一事務所
参与	前田 次啓	日本発条(株)
参与	吉野 次郎	(株)札幌銀行
参与	和田 壽郎	札幌医科大学